



SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。文社協でも、主に「健康・福祉」「まちづくり」「パートナーシップ」を目標とした取り組みを進めています。

文社協だよりは、文京区社会福祉協議会で実施している事業やイベントのお知らせ、報告等を掲載している、地域の福祉情報紙です。地域の皆さんが安心して暮らせるまちを目指して、皆さんのつながり合いや助け合いをサポートするための情報を発信していきます。

文京つながるメッセ

2022

地域共生社会をめざして、 多様な“つながる”をあなたに。

文京つながるメッセ2022は、これをご覧の「あなた」が、
地域で「何か」につながれるようなイベントを一同に集めて開催します。
あなたがつながりたいテーマのものに、ぜひご参加いただき、今よりもさらに素敵な文京区と一緒に創りましょう。

日程

日時：11月19日(土) 10:00～15:00

会場：区民センター

参加費：無料

主な開催内容

●もしものために、子どもと一緒に知る・考える・つながる防災

時間：13:00～15:00 (申込方法等の詳細は、決まり次第ホームページでお知らせします)

実際に災害が起こると、大人でも冷静な判断ができないと言われています。さまざまな災害が起こったときのために、どんな備えをすればよいのか、子どもと一緒に楽しく学びましょう。

●寄付で“つながる”寄付体験キャンペーン

不要になった本やDVD、ゲーム等を寄付していただき、寄付先の事業で活用させていただきます。

「寄付する」を体験できる企画です。



▲昨年の様子



●活動見本市2022 → 4面に掲載!

※ 他の開催内容や詳細なスケジュール等は、決まり次第ホームページでお知らせします。

文社協だより11月号にも掲載の予定です。

※ 新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、中止になる場合があります。





1

講座

「話す力」でコミュニケーションを豊かにする! プレゼン入門講座

伝えたいことをコンパクトにまとめ、聞く人の心にグッと刺さる話し方を身につけるプレゼン基礎講座です。

- 日時 10月1日(土) 10:00~12:00
- 会場 区民センター 地下1階 C-base
- 講師 正木 早紀 氏 (一般社団法人アルパ・エデュ)
- 対象 区内在住・在勤者、区内で社会貢献活動等を行っている方など
- 定員 15名程度 (申込順)
- 費用 500円
- 申込 9月15日(木) から電話またはメールで下記へ
※Peatix (<https://fumicom.peatix.com/>) から申込可
- 締切 9月29日(木)
- 問合せ 地域連携ステーション フミコム
☎03-3812-3044 ✉fumikom@bunsyakyo.or.jp

2

講座

親族のための成年後見講座 (2回連続講座)

成年後見制度の申立手続きや後見人の実務についての講座です。制度に関する疑問に講師がお答えします。

- 日時 12月2日(金)・9日(金) 14:00~16:00
- 会場 区民センター 3C会議室
- 講師 大野 仁子 氏 (司法書士)
- 対象 区内在住・在勤・在学で親族後見人として活動している方、今後親族後見人になることを検討している方
- 定員 20名 (申込順)
- 費用 無料
- 申込 10月26日(水) 9:00から電話またはメールで下記へ
- 問合せ あんしんサポート文京
☎03-3812-3156 ✉ansins@bunsyakyo.or.jp

3

お知らせ

成年後見制度申立費用を助成します

低所得等の理由で成年後見制度(法定後見制度)の申立費用の支払いが困難な方を対象に費用の助成を行います。

- 対象 成年後見等開始審判申立を行う方(本人および4親等以内の親族)で、下記のいずれかの経済的な要件にあてはまる方
 - ・前年度の住民税が非課税、または均等割り課税の方
 - ・生活保護を受給している方
 ※申立の対象となる本人が、文京区に在住していることが前提となります。
- 助成額 ①申立に係る収入印紙②通信用の郵便切手③鑑定料④戸籍謄本、住民票、登記されていないことの証明書取得手数料⑤診断書料
※助成金額の上限: ①②は総額9,900円、③は100,000円、④⑤はその費用の実費
- 申込 電話でご相談の上、助成を受けようとする方が下記の書類を提出してください。
 - ①成年後見制度費用助成申請書
 - ②家庭裁判所へ提出予定の書類一式の写し
 - ③非課税証明書または生活保護受給者証
- 問合せ あんしんサポート文京 ☎03-3812-3156

4

本でつなぐ文京の未来

夢の本箱



夢の本箱では、ご家庭や職場で読み終わった本を換金し、学校給食がなくなる長期休み中の子どもの「食」や「居場所」を支援しています。
※読み終わった本は「できるだけ新しい本」を歓迎しています。「週刊誌・コミック誌」「教科書や参考書」「汚れている本」「非売品」等は、買取ができません。

支援の仕組み



①読み終わった本を区内に設置している「夢の本箱」へ入れる。



②株式会社ブックオフのHPサイト「キモチと。」から回収依頼する。(引取り無料)
※「本でつなぐ文京の未来」「夢の本箱」を選択ください。

本の寄付方法は2つあります。



ご寄付いただいた本を換金します。



換金された資金は区内の社会福祉法人を通じて、地域で子ども食堂等の活動を行っている団体の運営に役立てられます。

15冊程で1食分に

読み終わった本をご寄付ください

バーコードのついている売却可能な本が対象です



本箱の設置場所や活動について詳しくはホームページをご覧ください

夢の本箱は、「文京区地域公益活動ネットワーク」で取り組んでいます。文京区地域公益活動ネットワークは、区内の社会福祉法人が連携しながら、地域をよくするための活動を行うネットワークです。地域の皆さまとともに文京区をよりよくしていきたいという想いから、活動しています。

問合せ

総務係 ☎03-3812-3040
夢の本箱HP: https://peraichi.com/landing_pages/view/cch7y/

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、上記講座等は内容(日時や開催方法)が変更、中止・延期になることがあります。

CHALLENGE [チャレンジ]

ゆきんこ一座 ボランティア活動先募集中!!

見ても楽しい、やるともっと楽しい、それが「かっぽれ」です。平成26年から、文京区・新宿区をはじめ東京近郊の老人保健施設やデイサービスセンターなどに伺っています。かっぽれ以外に、落語もあります! 現在、活動先を募集中です。

- 活動可能な曜日・時間帯 : 水曜・土曜日以外で調整可能
- 対象施設・団体 : 病院・介護施設・デイサービスセンター・地域のお年寄りの集まりなど
- 活動可能地域 : 文京区全域
- 受け入れ先に用意いただきたい物品 : CDプレイヤー、マイク、座布団、落語を演じる際の台
- 申込先 : yukikoh@gol.com(平井)



ご高齢の方は三味線の音がとても好きです。かっぽれの音楽が鳴ると、自然と手拍子が出てきます。一緒に歌いだしたり、踊りだしたり。「ゆきんこ一座」のメンバーには40代から70代までの老若男女がいます。特に若手の踊りにはみなさん笑顔になってくださいます。

[問合せ] 文京ボランティア支援センター ☎03-3812-3114 ✉vorasen@bunsyakyo.or.jp

“しゃべりましょ”は、人と繋がる第一歩

令和4年4月、精肉店や生花店、食品店などの地域に根ざした商店が軒を連ねる大塚地区の路地に、「しゃべり間処(ましょ) かづさや」がオープンしました。「かづさ屋」はかつてこの地で老若男女誰にも長年愛されていたお菓子屋さんの屋号です。敬意を込めて継承しました。周辺住民の誰もが知るお店の跡地に、再び地域の人々が集える居場所が生まれたのです。運営メンバーの皆さんに、設立の経緯や居場所づくりへの思いを聞きました。



▲スタッフの皆さん

INFORMATION

しゃべり間処かづさや

空き家になっていた旧かづさ屋を改装してつくられた「おたがいさまのまちのお茶の間」。往時のままの看板やガラス戸など、昭和レトロな雰囲気が心地いい空間です。人の繋がりはおしゃべりから始まるという考えから「しゃべりましょ」と命名されました。



【所在地】文京区大塚6-18-1
【電話】090-1667-8710 (町田)

「しゃべり間処 かづさや」は、買い物の途中や待ち合わせなどのちょっとした時間から、曜日や時間ごとに参加者を募集するような活動はなるべく行わないのがこだわりです。基本的に飲み物は無料で提供しており、飲食物の持ち込みも自由。出勤のタイミングが合えば看板犬の銀之助くんが出迎えてくれます。

「男性の利用者も多く、幅広い年齢層の方々が訪ねてきます」と代表の町田さん。オープン前の準備中から「なにができるの?」と声をかけてくる人も多かったそうで、「皆さんもきっと、誰かのおしゃべりを求めているのだよね」と、コロナ禍で減ってしまったコミュニケーションの大切さを改めて実感しているそうです。文京区の健康運動指導士も務めるメンバーの大和田さんは、「コロナ禍で閉鎖した施設に通われていた皆さんが戻ってこられる場所をつくって本当によかったです」と笑顔を見せます。「別々に運動教室に参加した人同士が実は古い知り合いで、旧交を温める様子を見て胸が熱くなりました」と、地域に根ざした「かづさや」ならではのエピソードも聞かせてくれました。オーナーの長野さんは「場所を喜んで使ってもらえることが嬉しい」とお話しされていました。

「繋がりができれば、悩みを聞いたり、変化に気づけたりします。独居の高齢者が多い地域ですから、何かあったときに専門職や公共機関に繋ぐ役割も担えれば」と今後の展開を語ってくれたのは、毎週金曜日に「なごみカフェ」を担当する間瀬さん。力を合わせて、誰もがごちゃまぜに過ごせる居場所づくりを追求しています。

かづさや お馴染みさんの声



高野さん

かづさやは、いつでもふらっと行きやすく、いろいろな人に会える「都会の田舎」のような空間です。行くことによって年齢問わず友達ができるため、活力を求めてかづさやに行っています。自分の若さの源になっています!

飯田さん

初めてかづさやへ来た時に、「いつでも・だれでも・アポなしで」というコンセプトを聞き、感銘を受けました。ちょっと一休みの方、買い物帰りの方、この場を介して待ち合わせをする方、いろいろな人が集える場になっていると感じます。



野口さん・雅くん

子どもが屋内で遊べる公共施設は、対象年齢や利用時間に制限があり、気軽に行くことが難しいことがあります。かづさやは、いつでも行くことができ気軽に遊びに来ています。色々なワンコたちと触れ合ったり、祖母世代の方々に可愛がってもらったりと楽しい時間を過ごせる場になっています。



北澤さん

ここは通りに面しているので、誰もが目にし、気軽に出入り可能という点や、堅苦しい決まりも無く、参加も自由で、意識のない人とも、お茶を飲み、おしゃべりができます。さらに頭も身体も使う体操の時間もあり、素敵なひとときを過ごせます。私は、家からも近く、体操も楽しく参加しています。(体操は火曜13:30~)



なごみカフェスタッフ

来られる方やそのご家族から、行くことができる場所があつて嬉しいというお声をいただきます。なごみカフェの時間を通じて、良いことも困ったことも拾い、お互いに助け合い、安らぐ居場所にしていくことが大切だと感じています。(なごみカフェは金曜10:00~)

[問合せ] 地域福祉推進係 ☎03-5800-2942

寄付金・寄付品(6月~7月)

皆さまからいただいたご寄付は、地域で孤立しないための居場所活動や子どもたちの学習支援活動など、地域福祉事業の財源として有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

[寄付者ご芳名] (敬称略) 関口音羽クラブ 2,676円/ダイセーロジスティクス(株) 30,000円/(公)東京都柔道整復師会文京支部 10,000円/中村 義子 10,000円/原澤 斎 5,000円/文京昭和高齢者在宅サービスセンター利用者様一同 82,487円/本郷大横丁通り実業会(募金箱) 11,229円/匿名6件 7,052,454円/金崎 万喜子 紙オムツ/三菱食品(株) 菓子

[使用済み切手寄付者(令和4年2月~7月)] (敬称略) 青木 和子/明石 節子/アミユマネジメント合同会社/(株)荒井製作所/池上 妙子/石井労務管理事務所/稲葉 浅治/井村屋(株)/(株)エイコーポレーション/エーザイ豊友会東京支部/エーザイ労働組合/扇谷/大川 勝/大溝 照子/小原 芳子/音訳ひまわり/ガールスカウト東京都第217団/家庭倫理の会/金崎 真紀子/菊川 代子/小坂 義行/小日向台幼稚園こひなた会/駒本小学校/コミュニティ食堂ピノッキオ/小森谷 雅弘/サクラ貝水泳クラブ/志水 陽太郎/下田 和恵/社会保険労務士法人 伊奈事務所/勝美印刷(株)/関口音羽クラブ/そば処ひいふうみい/ダイセーロジスティクス(株)/高橋 恵美子/滝澤 敦/田中 祐子/長福会/露木 美佳/TEPCO光ネットワークエンジニアリング(株)営業グループ/寺田 三千子/(株)日生不動産/(株)日生コミュニティ/羽佐田 平蔵/ファミリーレストラン大黒屋/文京区家族会/文京区高齢者クラブ連合会/(公財)文京区シルバー人材センター/文京区男女平等センター/文京根津郵便局/法政大学校友会東京都交友会文京法友会/穂積 千代/本郷五郵便局/本郷小学校/本田 登志子/牧野 妙子/三木 せと子/幹田 陽彦/室井 節子/矢澤 光子/安井 貴子/若竹会/早稲田育英ゼミナール

*当会は税額控除法人として認定されており、確定申告の際「所得控除」か「税額控除」を選択できます。 [問合せ] 総務係 ☎03-3812-3040

文京つながるメッセ

活動見本市2022

今年度は対面形式で開催予定!

今年度は3年ぶりに対面形式で開催予定です。さまざまなテーマで地域活動に取り組んでいる方々に活動の報告をいただきます!
内容は詳細が決まり次第、フミコムホームページなどでお知らせしますので、ぜひチェックしてみてくださいね!



▲3年前の対面開催の様子

昨年度の
開催報告記事アーカイブ動画
(2021見本市特設サイト)

【日時】11月19日(土) 10:00~
【会場】区民センター

昨年はオンラインで配信しました。
当日の様子は、開催報告記事や
アーカイブ動画にてご覧いただけます!

【問合せ】地域連携ステーション フミコム
☎03-3812-3044

令和4年度Bチャレ チャレンジ部門
助成団体が一部決定しました!

千石ブックメルカード
一箱古本市 in 千石



千石ブックメルカード実行委員会

「ノールック運動会」実施による
文京区内での周知活動



いちごの会

藍染大通り遊戯道路指定
50周年記念誌



藍染大通り遊戯道路指定50周年記念誌編集委員会

千石ブックメルカード
一箱古本市 in 千石2022 開催!
日時:10月9日(日) 11:00~16:00
店主さん募集中!

詳細はこちら



Bチャレ (提案公募型協働事業) とは

区民や団体による地域課題の解決や地域活性化に向けたチャレンジを、NPO・企業・行政・教育機関などと協働で実施することへの応援事業です。「チャレンジ部門」では、地域の団体等が、自らが文京区の地域課題だと考えるテーマの検証を目指して行うイベント、あるいはキャンペーン事業への助成を行っています。

※Bチャレ:文京(Bunkyo)の「B」、チャレンジの「チャレ」から命名した事業愛称です。

各事業の詳細は
こちらを
ご覧ください



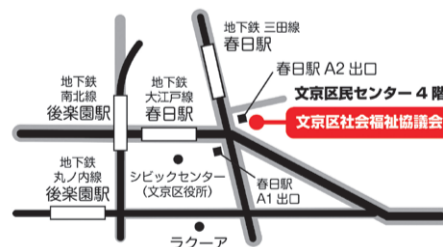
【問合せ】地域連携ステーション フミコム ☎03-3812-3044

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会

文京区社会福祉協議会(文社協)は、様々な事業を通じて、文京区の地域福祉の向上と充実に努めている非営利の民間団体です。地域の皆さんが主体的に取り組み、支えあえるまちづくりを、地域の皆さんをはじめ、民生委員・児童委員、町会、自治会、地域福祉関係者・関係団体と一緒に進めています。

〒113-0033 文京区本郷4-15-14 区民センター4階
[TEL] 03-3812-3040 [FAX] 03-5800-2966 [URL] https://www.bunsyakyo.or.jp/
[開所時間] 8:30~17:15(祝日を除く 月~金)

スマートフォンはこちら



広告 本紙に掲載されている広告についての詳細は広告主までお問合せください。

おかげさまで創立100周年 ~さらに前へ

道灌山会館
少人数から大規模葬まで
幅広く対応いたします。

霊安室完備
費用がお得になる会友制度あり

事前相談無料・お問い合わせはこちらまで

0120-62-1192 24時間
365日受付

大正8年創立
社会福祉法人 **東京福祉会** 〒113-0022
東京都文京区 千駄木3-52-1

http://www.fukushikai.com

文京区
かかりつけ医・在宅療養相談窓口
☎ 03-6912-0810

どなたでもお気軽に
ご相談ください。

文京区小石川医師会内

受付時間 9:00~17:00
月~金

文社協だよりに広告を掲載しませんか

約13万部

文京区全戸配布

年6回発行

文社協だよりの広告収入は、地域福祉の推進に活用します!
みなさまの広告が地域福祉を支えます。

最終面(4面)の1枠あたり掲載料

初回	25,000円(税込27,500円)
1回	35,000円(税込38,500円)
6回連続	168,000円(税込184,800円)

複数枠使用の掲載料:2枠連続使用/5,000円引き
3枠連続使用/10,000円引き
4枠連続使用/15,000円引き

お問い合わせは総務係まで。

☎03-3812-3040

詳しくは、ホームページをご覧ください。

https://www.bunsyakyo.or.jp/